

府中市政と活動報告をお届けします あすかレポート

第23号【2023年春号】

府中市議会議員 増山あすか

議会運営委員会 委員長

文教委員会 委員

学校施設老朽化対策特別委員会 委員

昭和52年生まれ 国際基督教大学高等学校卒業 中央大学法学部卒業
マニライフ生命保険、ソフトバンク等、企業の法務で勤務
自民党政経塾9期卒業、府中市議会議員2期目

令和5年度予算 1,194億円が 賛成多数で成立しました

「1,194億円ってどのくらい？」

「どんな風に使われるの？」

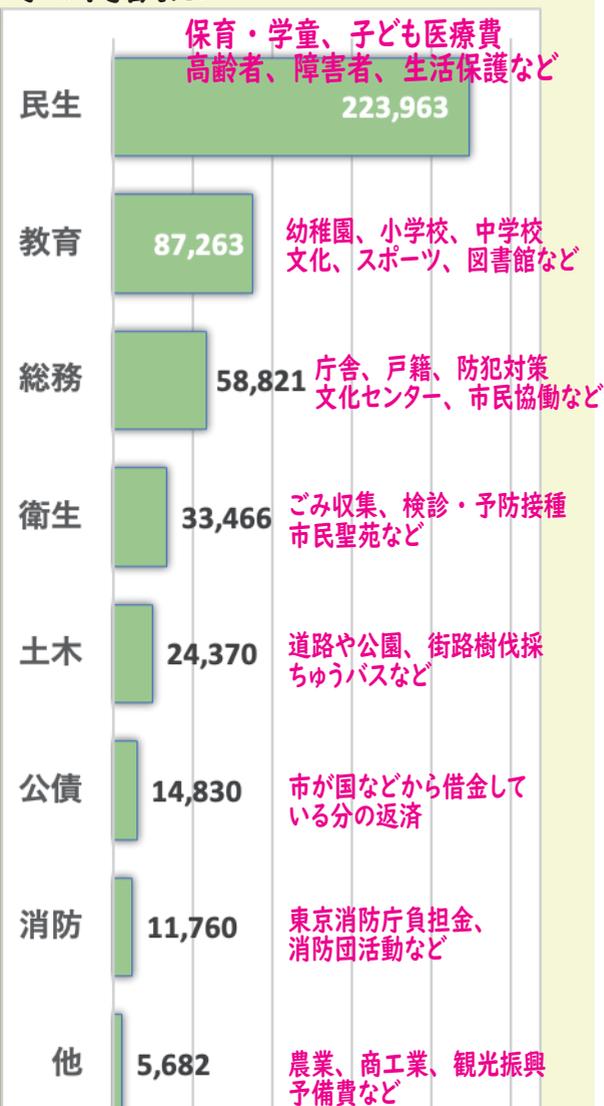
簡単に解説します!



1,194億円ってどのくらい？

市民一人あたり **460,155円**の
サービスが受けられるということです
★比較参考★ 調布市は418,540円

その内訳は・・・



※令和5年3月時点人口25万9,478人で計算

どんな風に使われるの？

令和5年度の新しい事業・注目事業

全国一律の市民サービスを提供する他、各自治体で独自の事業を実施しています。
そのうち、府中市の注目事業についてピックアップしてご紹介します。

子ども・子育て

- 幼稚園の送迎用バスへの安全装置設置費用の補助
- 小柳保育所、本町保育所の新設
- 保育所で医療的ケア児を受け入れるための研修
- 学童で医療的ケア児を受け入れるための環境整備
- ヤングケアラーの実態調査
- 高校生までの医療費無償化(所得制限無し)

教育

- 学校トイレ洋式に改修
- 第三・第六小学校の改築
- 児童発達支援センター開業準備(矢崎幼稚園跡地)
- 中学1年生の宿泊体験学習
- 小学5年生のセカンドスクールは、ハケ岳府中山荘から長野県内の民間宿泊施設で実施に変更
- 英語でコミュニケーションを図る体験学習導入

高齢者

- 補聴器購入助成
- 認知症グループホームの新設
- 介護用サービスの申込をオンライン申請可能に(役所に来なくても手続き可能に)
- 介護施設でのPCR検査補助
- フレイル(筋力や心身の活力低下)予防の普及啓発
- 「困りごと相談会」の拡充

デジタル・DX

- 市公式ホームページリニューアル
- マイナンバーカードやスマホを活用した窓口の混雑解消
- 窓口や納付書のキャッシュレス決済導入
- 介護や障害の各種手続きが、自宅のパソコンからオンライン申請可能に
- 学校の大量の図面をデジタル化し、現地での修繕確認がスピーディに

文化・芸術

- 芸術劇場大規模改修
- 郷土の森本館の大規模改修
- 370年の歴史がある内藤家住宅の文化的保存活用

スポーツ

- 四谷体育館、押立体育館へのクーラー設置(白糸台、西府は設置済)
- ロードレースイベント
- ラグビーW杯2023パブリックビューイング

まちづくり

- 狭あい道路拡幅整備
- 境界確定事業(幅1.8m未満道路の払い下げ)
- 浅間山通りの街路樹、植栽大規模整備
- 多磨霊園南参道の歩道整備と桜の植え替え
- 分倍河原駅北側空間や通路の改良に向けた基本設計
- ちゅうバスの運行形態、ルート変更に向けた取組



予算委員会での増山あすかの質疑は

粗大ゴミの回収が遅い？

四谷にあるリサイクルプラザ。令和7年から建て替え工事をする予定ですが、工事中は粗大ゴミの直接搬入が停止になることがわかりました。

現状でも、「粗大ゴミの収集を依頼すると、2～3週間先の予約しか取れずに不便だ」という市民の声があるため、直接搬入していた分も(全粗大ゴミの1/4の量)自宅前の回収になると、更に待ち期間が長くなってしまいます。

この点、待ち期間が長期にならないよう、期間短縮に努めてほしいと要望しました。

市民聖苑の大規模改修では・・・

府中市民が最後にお世話になる市民聖苑。建設から30年を迎えるにあたり、大規模改修を行います。葬儀のあり方も変わりつつある中、コロナで小規模化が加速しました。

一番大きい**第3式場の稼働率は66.1%**
一番小さな**第4式場の稼働率94.6%**との差は歴然。小規模な葬儀ではなかなか大きな式場を利用することに躊躇う方が多いのです。

葬儀までの待ち時間が2週間と長くなり、ご遺族の負担も増えてしまいます。大規模改修時には、大きな式場を可動式や分割し、小規模に対応できるよう工夫することを要望しました。

また、「**駐車場の精算機が車から支払いしにくい**」との市民の声を紹介し、事前精算機の導入も要望しました。

マンションの適正管理促進

築年数が古くなると同時に、居住者の高齢化も課題となりつつあるマンション。

耐震診断や補強設計費の補助事業も始めましたが、来年度からは更に適正に管理が行われているか、実態調査を始めます。

市内全マンション(約600棟)にアンケートを行い、未回答や回答内容によっては、管理アドバイザーが出向いて対策を考えます。

行政手続きのオンライン化で便利に



手続き書類から印鑑を不要とする条例改正を行い、民間企業からITに詳しい方を職員として採用。府中市役所も、いよいよ紙からデジタルに移行し事務手続きの効率化を図ります。

来年度は**市公式ホームページをリニューアル**する他、オンライン手続きに特化したサイトを作ります。ただでさえ忙しい家族の**介護や障害の手続き**について、来庁や郵送しなくてもパソコンやスマホから手続きできるように。

窓口業務も、デジタル対応窓口を設けて、混雑解消へ。キャッシュレスでの支払いも可能とします。

オンラインに不安を持つ方へのサポートや個人情報保護、セキュリティー対策についても万全の対策を求めました。

一般質問での提案



府中駅のペDESTリアンデッキ。

昭和55年府中駅橋上化から構想がスタートし、時は40年以上も経過。

タイルも剥がれ老朽化が目立ちますが、そろそろ、補修だけでなく、リニューアルすべきではないでしょうか？

新宿駅南口や二子玉川のライズ、渋谷の宮下公園のように、ただ歩く通路としてだけでなく、芝生があったり、ウッドデッキにベンチがあったり、人が集える空間に楽しく整備して。

北口の広場や南口のスターバックスとミッテンの間の空間は、もっと変わる可能性があります。

商業地の発展、魅力には、常に生まれ変わりとワクワク感が必要だと思います

第八小学校・第一中学校 新校舎が竣工



学校改築事業の第一弾である二つの学校が竣工し、新体育館で卒業式ができました。

新校舎は、南北両側に教室を配置しているので、**廊下が広々**しています。

断熱性能を高めるために**ペアガラス**を採用した他、3階の教室は勾配天井になり、北側教室でも採光の工夫がこらされています。

議会で主張した**トイレ表示**。当初は男女色分けせずに小さいマークのみでしたが、避難所となって初めて訪れた市民も間違えることがないようにきちんと色分けもしてもらいました。

ただ、コロナとウクライナ侵略により資材価格が高騰し、**建設費が予算を大幅に上回る**結果に。(八小51億→65億、一中55億→73億)

このまま次の改築校に進むのではなく、一旦仮設校舎のあり方や工事手法、機能面など精査することとなりました。

議会運営委員長として 議会もペーパーレス化に



府中市議会も、ようやく議案がデジタル化。

今まで、議会での審議のために職員や議員には、一人当たり年間**14kgもの紙資料**が配布されていました。

タブレット一つに集約されたことで、紙資源もコピー&廃棄の労力も削減されます！

新庁舎移転のタイミングを目指して、議会事務局と共に着々と進めてきましたが、いよいよ3月議会から導入となりました。



紙と同様に書き込みもできます。

すぐに他の委員会資料を見返しながら作業ができるので、効率性もアップしました。

府中市議会初となる 倫理条例を制定



2年に亘る特別委員会が終了しました。

再発防止のため、80時間かけて議論し、途中に市民意見の募集やパブリックコメントなど丁寧に2回実施し、多くのご意見を反映させ府中市議会として初めてとなる倫理条例をまとめ上げました。

3月16日の本会議に議員提出議案として提出し、無事に可決。今後、全議員は、この倫理条例を守る宣誓をすることになります。

また、逮捕・勾留された場合、議会を欠席しても報酬が出ることを問題視し、議員報酬を支給しないよう報酬条例の改正も行いました。

お困りのことや市政へのご意見
お寄せください



【発行所】 府中市議会 市政会
住所：府中市宮町2-24 TEL：042-335-4505
【連絡先】 増山あすか事務所
TEL：042-358-3110 FAX：042-358-6062
メール：info@asuka-masuyama.com